

奈良市子ども・子育て支援事業計画

奈良市 子どもにやさしいまちづくりプラン

(計画期間：平成27年度～平成31年度)

概 要 版



「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」がめざすもの

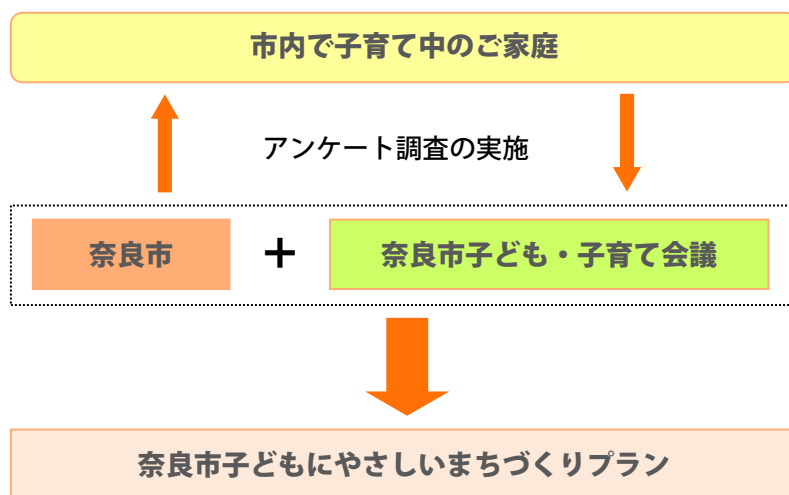
プランの趣旨等

このプランは、奈良市が「子どもにやさしいまち」となり、子どもや保護者の方が安心して毎日を過ごせるように、どのような施設やサービス、情報などが必要で、それらをどのような方法で、どれくらい増やしていくのかについて定めた奈良市の計画です。

このプランは、「子ども・子育て家庭・地域や社会」という3つの視点のもと、奈良市の子ども・子育て家庭を対象とした幅広い取り組みを「10の基本目標と20の施策の方向性」という形にまとめました。これらの取り組みを効果的に進めて「子どもにやさしいまち」を実現するためには、行政からの子ども・子育て家庭に対する取り組みだけでなく、家庭や地域をはじめ、子育て支援の事業者や企業の皆さんなど様々な関係機関の協力が不可欠です。

この冊子を手にとってくださった皆さんに、このプランについて知っていただくとともに、「子どもにやさしいまち」を実現するために何ができるかを考えるきっかけにしていだけましたら幸いです。

■皆さんのご意見をもとに策定しました。



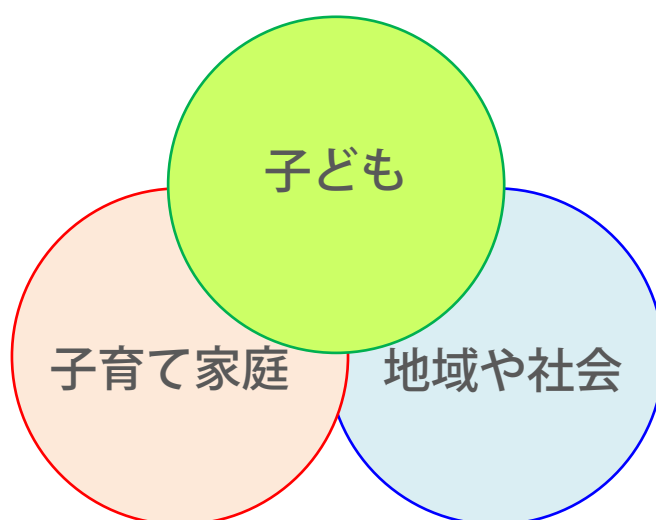
目次

- ・「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」がめざすもの・・・1
- ・プランの体系図・・・3
- ・基本方針1 子どもがいきいきと心豊かに育つまちづくり・・・5
- ・基本方針2 子どもを安心して生み育てられるまちづくり・・・11
- ・基本方針3 地域全体で子どもと子育て家庭を見守るまちづくり・・・19

プランの基本理念

すべての子どもが今を幸せに生き、
夢と希望を持って
成長することができるまち なら

■プランの3つの視点



プランの基本方針

1 子どもがいきいきと心豊かに育つまちづくり【子ども】

教育・保育が良質かつ適切な内容及び水準のものとなるように配慮し、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指す取り組みを進めます。

2 子どもを安心して生み育てられるまちづくり【子育て家庭】

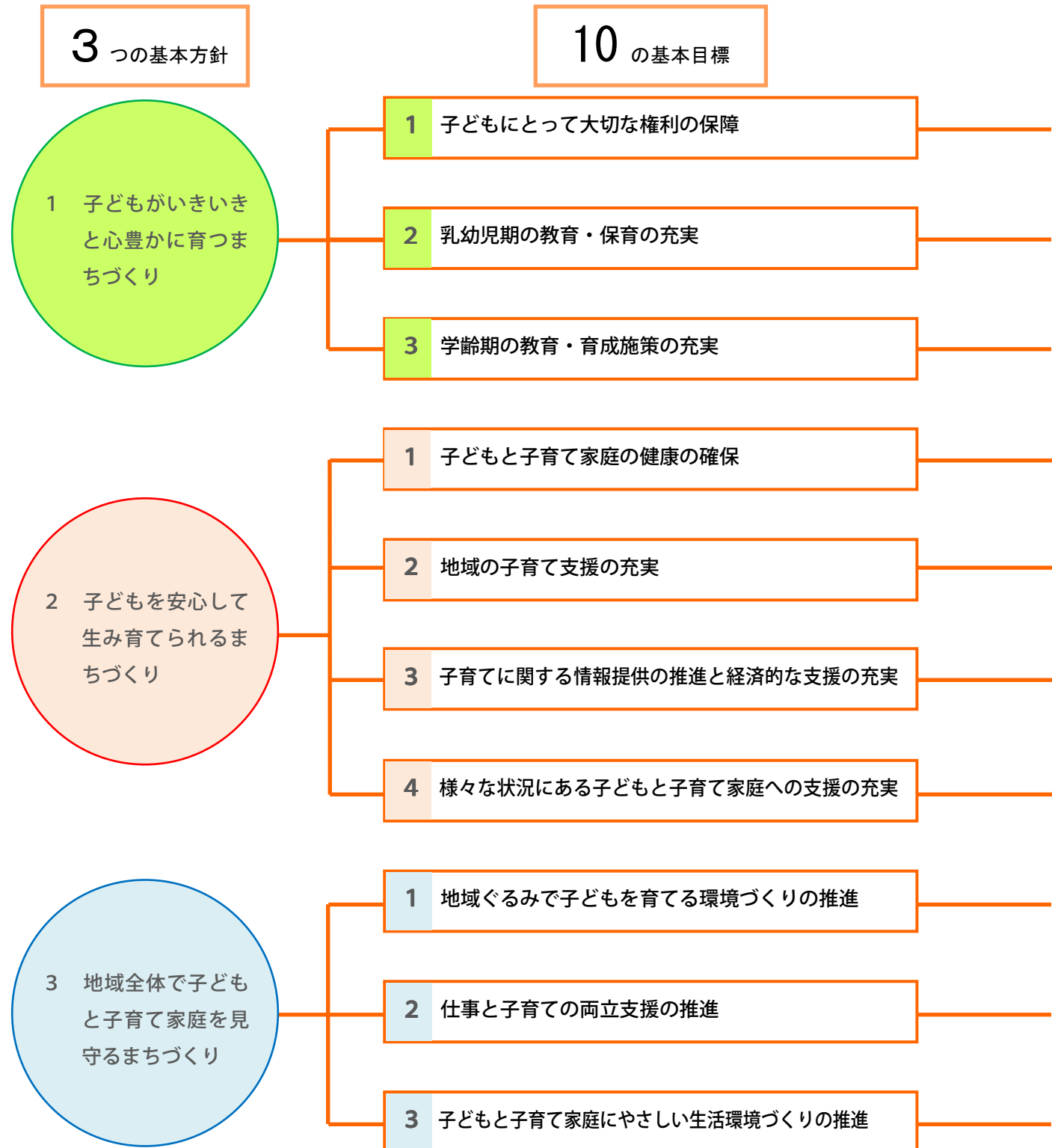
保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整えることで、すべての子どもが心身ともに健康で過ごせる環境づくりに取り組みます。

3 地域全体で子どもと子育て家庭を見守るまちづくり【地域や社会】

地域の資源を有効に活用しつつ、子どもの成長にとってより良い環境づくりのために、子どもや子育てを見守り、支えあうことができるような仕組みづくりに取り組みます。

プランの体系図

～ 3つの基本方針 ×



10の基本目標 × 20の方向性 ～

20の施策の方向性

子どもの年齢

0～2歳 3～5歳 小学生～

① 子どもの権利保障のための取り組みの推進 … 【P.5】

● ● ●

① 乳幼児期の教育・保育の提供体制の確保 … 【P.6】

● ●

② 質の高い教育・保育の一体的提供と内容の充実 … 【P.7】

●

① 豊かな人間性と生きる力を育む学校教育の充実 … 【P.9】

② 子どもの居場所や体験活動の充実 … 【P.9】

③ 心身の健やかな成長のための取り組みの充実 … 【P.10】

●

① 妊娠から出産、子育てまでの切れ目ない支援の充実 … 【P.11】

● ● ●

② 健やかな成長発達を促すための相談体制・情報提供の充実 … 【P.12】

● ● ●

③ 小児医療体制等の充実 … 【P.12】

● ● ●

① 子育て中の親子の居場所づくりの推進 … 【P.13】

● ● ●

② 多様な子育て支援サービスの充実 … 【P.14】

● ● ●

① 子育てに関する相談体制・情報提供の充実 … 【P.15】

● ● ●

② 子育て家庭への経済的な支援の充実 … 【P.16】

● ● ●

① ひとり親家庭への支援の充実 … 【P.17】

● ● ●

② 障がいのある子どもと子育て家庭への支援の充実 … 【P.18】

● ● ●

③ 児童虐待防止などの取り組みの充実 … 【P.18】

● ● ●

① 地域における子育て支援活動の充実 … 【P.19】

● ● ●

② 地域における子どもの見守り活動の推進 … 【P.20】

● ● ●

① 男女共同の子育ての促進と子どもを大切にする社会的な機運の醸成 … 【P.21】

● ● ●

① 安心して外出できる環境づくりの推進 … 【P.22】

● ● ●

1 子どもがいきいきと心豊かに育つまちづくり

(全体版：25 ページ～)

基本目標 1

子どもにとって大切な権利の保障

施策の方向性と主な取り組みの一例

1 子どもの権利保障のための取り組みの推進

○ 子ども会議の設置

子どもの意見表明や参加を支援するための取り組みとして、子どもの自主的・自発的な運営による「子ども会議」を設置します。

【奈良市子どもにやさしいまちづくり条例のイメージ】



基本 目標 2

乳幼児期の教育・保育の充実



施策の方向性と主な取り組みの一例

1 乳幼児期の教育・保育の提供体制の確保

○ 教育・保育施設及び地域型保育事業の整備

待機児童解消や多様な教育・保育ニーズに対応するため、既存の教育・保育資源を活用するとともに、民間活力による教育・保育施設及び地域型保育事業等の整備を行います。

【ニーズ量の見込み】

単位：人

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
1号認定 (3～5歳)	4,366	4,311	4,241	4,193	4,118
2号認定 (3歳以上、幼稚園)	570	561	551	547	535
2号認定 (3歳以上、保育園)	3,047	3,011	2,961	2,929	2,877
3号認定(1・2歳)	2,133	2,140	2,162	2,128	2,100
3号認定(0歳)	614	620	621	613	600

○ 市立こども園の設置

「奈良市幼保再編基本計画」、「奈良市幼保再編実施計画」に基づき、市立幼保施設の再編を進めながら、「市立こども園（幼保連携型認定こども園）」の設置を進めます。

○ 幼稚園等の預かり保育

幼稚園や認定こども園の通常の教育時間外に、希望する園児を対象に預かり保育を実施し、保護者の子育てを支援します。

【ニーズ量の見込み】

単位：人

平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
78, 866	77, 908	76, 650	75, 758	74, 415

○ 保育所等の延長保育

保護者の就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、保育所や認定こども園等において認定された利用時間を超えた保育を実施し、就労世帯等の支援を図ります。

【ニーズ量の見込み】

単位：人日（延べ利用者数）

平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
2, 102	2, 193	2, 284	2, 375	2, 467

2

質の高い教育・保育の一体的提供と内容の充実

○ 保育所及び幼稚園等職員研修の推進

多様な教育・保育ニーズ及び子育て支援等のサービスに対応するため、保育所及び幼稚園、認定こども園に勤務する職員を対象に園内外の研修を実施し、資質向上を図ります。

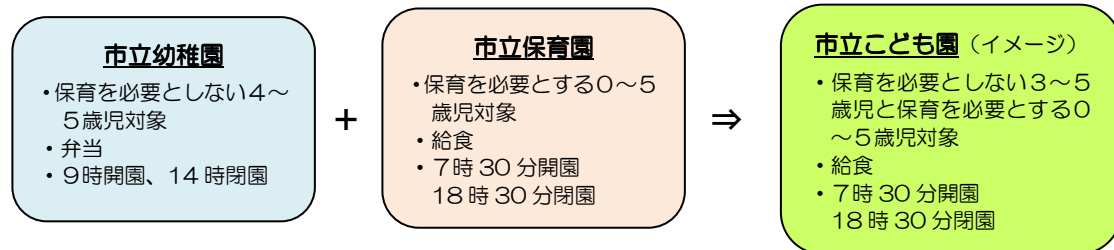
○ 保育所及び幼稚園等と小学校との連携の推進

中学校まで連携・接続した教育をめざし、保育所及び幼稚園、認定こども園から小学校への滑らかな接続を図るとともに、小学校との連携を推進します。

○ 幼稚園と保育園が一体化した「市立こども園」ってどんな施設なの？

奈良市では、「奈良市幼保再編実施計画」に基づき、多様化する市民ニーズにスピード感を持って対応し、質の高い教育・保育を総合的に提供するため、市立幼保施設を統合・再編して「市立こども園（幼保連携型認定こども園）」に移行しており、平成 27 年 4 月には、「富雄南」「都祁」「左京」「都跡」「青和」「常解」「月ヶ瀬」の 7 園が「市立こども園」としてスタートします。

市立幼稚園と市立保育園のそれぞれの良いところを活かしながら、その両方の役割を果たすことができる就学前の子ども施設、それが「市立こども園」です。



○開園時間を延長します！

市立幼稚園から市立こども園へ移行する際は、開園時間を午前 7 時 30 分から午後 6 時 30 分までに延長し、働いている保護者等も利用しやすくなります。3 歳児からは保護者の仕事の状況に関係なく利用することができます。

○就園前の親子も利用できます！

地域の子育て支援の拠点として、通園している子どもだけではなく、地域の子育て中の親子の居場所や仲間づくり、子育て相談、情報提供などの様々な子育て支援を実施します。

○市立こども園カリキュラムを策定しました！

新たに策定した「市立こども園カリキュラム」に基づき、「幼稚園教諭免許」と「保育士資格」の両方を持つ職員が担当します。



基本 目標 3

学齡期の教育・育成施策の充実



施策の方向性と主な取り組みの一例

1 豊かな人間性と生きる力を育む学校教育の充実

○ 小学校での少人数学級の実施

少人数学級を実施し、よりきめ細かな指導を行うことにより、子どもの教育の充実を図ります。

2 子どもの居場所や体験活動の充実

○ 放課後児童健全育成事業（バンビーホーム等）

保護者が就労などで昼間家庭にいない世帯の小学生を預かり、放課後児童健全育成事業施設内において、集団生活を体験させながら、健全育成を図ります。

【二一ズ量の見込み】

単位：人

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
低学年	2, 223	2, 284	2, 345	2, 406	2, 465
高学年	716	735	755	775	794
合計	2, 939	3, 019	3, 100	3, 181	3, 259

○ 放課後子ども教室推進事業

放課後等に小学校等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得てスポーツ等交流活動を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを行います。

○ 黒髪山キャンプフィールド管理運営

自然環境の中での野外活動やレクリエーション活動を通じて、青少年の心身の健全な育成を図ります。

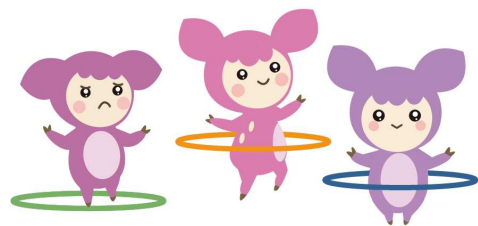
3 心身の健やかな成長のための取り組みの充実

○ 教育相談業務の充実

教育センターに総合相談窓口を設け、カウンセラーを配置することで不登校などの教育に関する様々な相談の充実を図ります。

○ すこやかテレフォン事業

青少年の健全育成を図るため、青少年の育成に関する相談業務を奈良「いのちの電話」協会に委託し、すこやかテレフォン相談室を設置し、専門の相談員が年中無休で電話による各種の相談業務を行います。



2 子どもを安心して生み育てられるまちづくり

(全体版：36 ページ～)

基本 目標 1

子どもと子育て家庭の健康の確保



施策の方向性と主な取り組みの一例

1 妊娠から出産、子育てまでの切れ目ない支援の充実

○ 妊婦健康診査事業

妊婦健康診査にかかる費用の一部を助成することにより、妊娠の経済的負担を軽減し、未受診妊婦の解消を図るとともに、母体及び胎児の健康の保持・増進を図ります。

【ニーズ量の見込み】

単位：回（延べ受診回数）

平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
30,648	30,180	29,712	29,376	28,764

○ 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問）

生後4か月未満の乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育てに関する必要な情報提供等を行います。また、支援が必要な家庭に対しては助言を行い、乳児家庭の孤立化を防ぎ、保護者の育児不安等を軽減し、虐待の予防や子どもの健全育成を図ります。

【ニーズ量の見込み】

単位：面接件数

平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
2,554	2,515	2,476	2,448	2,397

2

健やかな成長発達を促すための相談体制・情報提供の充実

- 妊産婦・乳幼児健康相談事業（巡回相談・おやこプチ講座）
安心して妊娠・出産・育児が行えるよう公民館等の地域の身近な場所に出向き、保健師、助産師等が健康相談を実施します。また、親子の健康づくりに関する情報提供の場として、おやこプチ講座を実施します。
- 5か月児ぱくぱく教室（離乳食教室）
生後5か月児を持つ保護者に離乳食の進め方、子どもの発達・子育てについての知識提供を行うとともに、集まる場の設定をすることにより乳児期前期の養育者の孤立感に伴う育児不安の軽減を図ります。
- きしゃぼっぱ教室（発達支援教室）
1歳7か月児及び3歳6か月児健康診査後の事後指導の場として、遊びやグループワークを通して、子どもの発達や適切な関わり方を学び、親同士が悩みを共有することで育児不安の軽減及び子どもの発達の理解・受容につなげるために実施します。

3

小児医療体制等の充実

- 休日・夜間応急診療所、休日歯科応急診療所の充実
妊娠・出産の安全確保とともに、育児不安の解消をめざし、救急医療体制の充実を図ります。



基本 目標 2

地域の子育て支援の充実



施策の方向性と主な取り組みの一例

1 子育て中の親子の居場所づくりの推進

○ 地域子育て支援拠点事業（子育て広場）

乳幼児と保護者が気軽に集い、交流できる場を地域に提供し、育児相談や子育て関連情報の提供、講習会などを行います。

【ニーズ量の見込み】

単位：人日（年間延べ利用者数）

平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
138, 255	150, 910	163, 715	176, 422	189, 171

○ ご存知ですか?? 奈良市の「子育て広場」

.....

子育て広場では、地域の実情に応じ、さまざまなタイプの「子育て広場」を組み合わせることで、地域に根ざした子育て支援をめざしています。

■奈良市の子育て広場 ～地域の公共施設や空き店舗等で実施しています～

- ① 関係機関や子育て支援活動を行う団体等と連携を図る「**地域子育て支援センター**」、「**つどいの広場**」
- ② 高齢者を含め異世代間の交流ができる「**子育てスポットすくすく広場**」
- ③ 就学前までの子どもと子育て家庭に対して支援を行うことにより、長期的・継続的な関わりを持つことができる「**児童館の子育て広場**」
- ④ 地域の団体が運営し、より地域に密着した「**子育てスポット**」



○ 市立こども園の地域活動の推進

地域に開かれたこども園として、地域の様々な人との交流を推進するとともに、未就園児の親子登園や子育て相談を実施する等、地域の子育て支援の拠点として子育て支援の充実を図ります。

2 多様な子育て支援サービスの充実

○ 保育所等における一時預かり

保護者のパート就労や病気等により、家庭において保育を受けることが一時的に困難となる場合や、保護者の育児の負担軽減やリフレッシュのため、乳幼児を保育所等において一時的に保育し、子育て世帯の支援を図ります。

【ニーズ量の見込み】

単位：人日（年間延べ利用者数）

平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
11,430	13,032	14,634	16,236	17,836

○ 病児・病後児保育事業

児童が病気や病気の回復期で、保護者の仕事の都合等で家庭での保育が困難な場合に、児童を一時的に専用施設で預かります。

【ニーズ量の見込み】

単位：人日（年間延べ利用者数）

平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
896	1,038	1,180	1,322	1,463

○ 子育て短期支援事業（ショートステイ等）

緊急一時的に児童の養育が困難になった場合に、児童を7日間を限度に預かり、養育・保護を行います。（ショートステイ事業）

【ニーズ量の見込み】

単位：人日（年間延べ利用者数）

平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
300	300	300	300	300

基本 目標 3

子育てに関する情報提供の推進と経済的な支援の充実



施策の方向性と主な取り組みの一例

1 子育てに関する相談体制・情報提供の充実

○ 利用者支援事業

就学前の子どもとその保護者や妊娠している方が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報収集や提供のほか、必要に応じ相談・助言等を行います。

【ニーズ量の見込み】

単位：箇所

平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
1	1	2	2	2

○ 子育て世代支援 P R 事業

本市の子育て情報をわかりやすく掲載した子育ておうえんサイト「子育て@なら」を運営するとともに、本市の子育て情報を一冊にまとめた「なら子育て情報ブック」を作成・配布します。



○ 子ども医療費助成

健康保険に加入している中学校修了前（15歳到達後最初の3月31日まで）の子どもを対象に、保険診療の自己負担額（入院時の食事療養費は除く）から一部負担金を除いた額を助成します。ただし、中学生は入院のみの助成です。

○ 就学援助

小・中学校の就学が経済的に困難な世帯に必要な援助を行い、安心して義務教育を受けられる環境を整えます。

○ ご存知ですか？

奈良市の子育ておうえんサイト「子育て@なら」



奈良市では、「子育てにやさしいまち」をめざして、様々な取り組みをしています。そうした取り組みを市民の皆さんにわかりやすくお知らせするために、子育ておうえんサイト「子育て@なら」を開設しています。

子育て中の皆さんからのエピソードや写真の投稿のほか、ももいろいろジークのぬりえや壁紙のダウンロードなどの楽しいコンテンツも盛りだくさんです！

さらに・・・

「妊娠したら、子どもが生まれたら、どんな子育て支援サービスがあるの？」
「奈良市に引っ越してきたけれど、近所にどんな子育て支援施設があるの？」

そんな皆さんのための情報源として、「なら子育て情報ブック」も作成しています！
「なら子育て情報ブック」は、「子育て@なら」からダウンロードできますので、ぜひご活用ください。

なら子育て情報ブックのダウンロードができます♪

子育てあっとなら

検索

<http://www.naracity-kosodate.jp/>

QRコード



基本 目標 4

様々な状況にある子どもと子育て家庭への支援の充実



施策の方向性と主な取り組みの一例

1 ひとり親家庭への支援の充実

○ ひとり親家庭等医療費助成

健康保険に加入しているひとり親家庭の父または母と 18 歳未満（18 歳到達後最初の 3 月 31 日まで）の子や父母のいない 18 歳未満の子を対象に、保険診療の自己負担額（入院時の食事療養費・生活療養費は除く）から一部負担金を除いた額を助成します。

○ ひとり親家庭等相談

母子家庭、父子家庭、寡婦または離婚前の方に対し、生活や家庭、子どもの養育、就職や自立の支援、母子及び父子並びに寡婦福祉資金の利用等の相談に応じます。

○ ご存知ですか?? 母子家庭、父子家庭等の方へ 向けた「サポートガイドブック」

.....

奈良市では、母子家庭や父子家庭等の方向けに、制度や担当窓口等をわかりやすくまとめた情報冊子「サポートガイドブック」を配布しています。

また、奈良県と共同で作成した「ひとり親家庭のしおり」も配布していますので、合わせてご活用ください。

【配布場所】

- ・子育て相談課窓口ほか
- ・市公式ホームページでもダウンロード可



2

障がいのある子どもと子育て家庭への支援の充実

○ 障害児通所支援

障がい児を児童発達センター等の施設に通わせ、年齢に応じて日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の伝達及び集団生活への適応訓練を行います。

○ 子ども発達支援事業

心理的な発達の障がい並びに行動及び情緒の障がいのある就学前の幼児又は発達支援の必要があると認められる就学前の幼児とその保護者に対して、相談・療育の場を設け、心理的な発達を関係機関と協働しながら一貫して支援します。

3

児童虐待防止などの取り組みの充実

○ 被虐待児童対策地域協議会の活用

児童虐待の未然防止・早期発見・再発防止のため、児童相談所、医療機関、民生児童委員協議会連合会、弁護士、警察などの関係機関が連携して、虐待から子どもを守るために「奈良市被虐待児童対策地域協議会」を設置しています。

○ 養育支援訪問事業

保護者の養育を支援することが特に必要と認められる家庭等に対し、訪問などにより、養育に関する相談、助言などの支援を行います。

【ニーズ量の見込み】

単位：家庭数

平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
40	40	40	40	40

3 地域全体で子どもと子育て家庭を見守るまちづくり

(全体版：51 ページ～)

基本 目標 1

地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進



施策の方向性と主な取り組みの一例

1 地域における子育て支援活動の充実

○ ファミリー・サポート・センター事業

「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」が依頼・援助・両方のいずれかの会員として登録し、児童の放課後の預かりや保育所等の送迎等で育児の援助が必要となったときに、会員相互の援助活動を行います。

【ニーズ量の見込み】

単位：人日（年間延べ利用者数）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
就学前	2,935	2,890	2,853	2,817	2,769
就学後	4,115	4,098	4,049	4,025	3,993
合計	7,050	6,988	6,902	6,842	6,762

○ 子育て支援アドバイザー事業

子育て支援アドバイザーとして登録した地域の子育て経験豊かな市民を、乳幼児と保護者が集まる場所に派遣し、保護者の子育てに関する疑問や悩みに対する相談等を行います。

○ 子育てサークルの支援

地域で活動する子育てサークルに補助金を交付することにより、経済的に支援するとともに、サークルを含めた地域の子育て支援団体を対象にした交流会を行うことにより、情報交換等のネットワーク化を図り、子育て中の保護者が自主的に運営する子育てサークルを支援します。

2

地域における子どもの見守り活動の推進

○ 学校・家庭・地域が連携した防犯力の充実

「子ども安全の日の集い」を開催する等、子どもの安全に取り組む大人の防犯意識を高めます。

○ 「子ども安全の家」標旗配布

子どもを犯罪や事故から守るため、地域の家庭などに「子ども安全の家」になってもらい、家の入口などに「安全の家」標旗を掲げ、子どもが危険を感じた時に、助けを求めて駆け込める場所を提供してもらい、地域で子どもを守る機運を広めます。

○ 交通安全教室の開催

学校園に出向き、警察と協力して横断歩道の渡り方、正しい自転車の乗り方などの交通ルールをビデオ・人形劇等でわかりやすく説明するとともに、信号機を使った実技指導なども併せて行い、子どもたちに交通事故から身を守るすべを身につけてもらうために開催します。



基本 目標 2

仕事と子育ての両立支援の推進



施策の方向性と主な取り組みの一例

1 男女共同の子育ての促進と子どもを大切に社会的な機運の醸成

○ イクメン手帳の配布

奈良市オリジナルのイクメン手帳「IKUMEN HANDBOOK for nara papa」を母子健康手帳交付者及び子育て中の希望者に配布します。

○ 仕事と生活の調和推進事業

事業主や企業を対象に、育児休業の取得促進や労働時間等の改善など、仕事と生活の調和のとれた働き方に向けた意識啓発に努めます。

○ ご存知ですか??

“IKUMEN HANDBOOK for nara papa”

.....
奈良市では、男性が育児を身近に感じ、一層楽しめるように、奈良市オリジナルのイクメン手帳を配布しています。パートナーの妊娠から出産、子どもが生まれてから6歳になるまでに知っておきたいことを、男性目線で一冊にまとめています。

【配布場所】

- ・母子健康手帳交付窓口、男女共同参画課
- ・「子育て@なら」でもダウンロード可



基本 目標 3

子どもと子育て家庭にやさしい生活環境づくりの推進



施策の方向性と主な取り組みの一例

1 安心して外出できる環境づくりの推進

○ 通学路整備事業

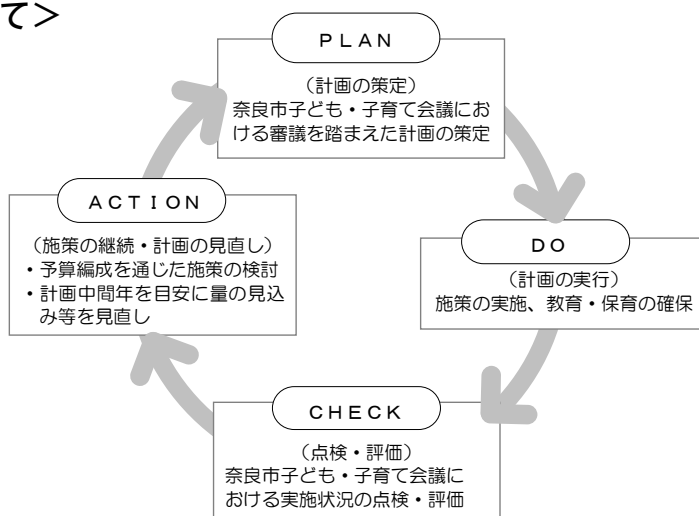
児童・生徒が安全で安心して通園・通学できるよう歩道の整備及び防護柵、路面標示等の安全施設を整備します。

○ 公園管理運営

身近な自然とのふれあいの場所、防災空間、良好な風致・景観を備えた地域の形成等、多くの機能を有している公園・緑地の維持管理を行います。また、街区公園等に設置されている遊具の安全点検を行い、老朽化した遊具の修繕を行います。

<事業計画の推進体制について>

本計画に基づく取り組みの実施に当たっては、「奈良市子ども・子育て会議」において年度ごとに点検・評価が実施されます。その結果を公開するとともに、取り組みの充実・見直しにつなげ、PDCA サイクルを確保します。



奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン

～奈良市子ども・子育て支援事業計画～

.....

この概要版に掲載した施策等の詳しい内容は、事業計画の全体版をご覧ください。
全体版の冊子（A4版・138ページ）は、市役所子ども政策課、総務課行政資料
コーナーのほか、はぐくみセンターなどの公共施設で閲覧できるほか、奈良市の子
育ておうえんサイト「子育て@なら」で閲覧・ダウンロードすることもできます。

子育てあっとなら

検 索

<http://www.naracity-kosodate.jp/>

奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン

～奈良市子ども・子育て支援事業計画～【概要版】

平成 27 年 3 月

【発行】奈良市子ども未来部子ども政策課
〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目 1-1
電話：0742-34-4792 FAX：0742-34-4798
E-mail：kodomoseisaku@city.nara.lg.jp